

報道関係者 各位

2026年8月24日  
一般社団法人 日本BPO協会  
専務理事 田畑 一雄  
電話：03-6721-5361  
URL：https://www.bpo.or.jp

## 2026年7月度 製造請負・派遣事業動向調査結果

一般社団法人 日本BPO協会は、製造請負・派遣業の事業主団体として、会員企業を対象に製造請負・派遣業に関する業況判断等について四半期ごとに定期調査を実施しております。

2011年4月に第1回を実施し、今回で62回目となります。

2026年7月度の調査結果を下記のとおり取りまとめました。

### 業況判断D Iはプラス12と前期比4ポイント上昇

～業況判断D Iは今回上昇に転じた。人材確保は厳しい状況が続く。～

#### 【調査結果のポイント】

##### 1. 業況判断等

- (1) 2026年7月度調査の業況判断D I（「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス12で、2026年4月度調査（プラス8）を4ポイント上回っている。

先行き（3か月後）の業況判断D Iはプラス14となっている。

- (2) 取引先数判断D I（「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス24で、2026年4月度調査（プラス26）を2ポイント下回っている。

先行き（3か月後）の取引先数判断D Iはプラス39となっている。

- (3) 雇用人員判断について、スタッフ社員判断D I（「不足」と回答した企業の割合から「過剰」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス94で、2026年4月度調査（プラス90）を4ポイント上回った。

また、プロパ社員判断D Iはプラス56で、2026年4月度調査（プラス48）を8ポイント上回っている。

先行き（3か月後）のスタッフ社員判断D Iはプラス95となっている。

#### ※用語の説明

【スタッフ社員】：製造業務等に直接従事する労働者

【プロパ社員】：製造業務等には直接従事しないで、営業部門や管理部門等、間接業務に従事する労働者

#### ※D I 値について

本調査におけるD I とは、各調査項目についての判断の状況を示す。例えば、業況判断D I は、ゼロを基準として、プラスの値は業況の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値は業況の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

##### 2. 売上額・雇用人員

- (1) 回答企業の2026年4～6月期売上額の対前年同期比増減率は7.7%増であった。  
(2) 回答企業の2026年6月30日現在の雇用人員数は162,750人であった。

## 【調査の概要】

### 1. 調査の目的

四半期ごとに、会員企業の製造請負・派遣業に関する業況判断、売上げ動向、雇用人員等の事項について調査することにより、製造請負・派遣業の現状を明らかにし、事業運営に役立てるとともに、取引先はじめ関係の皆さまに業界の実情をご理解いただくことを目的とする（2011年4月から調査開始）。

### 2. 調査時期

この調査は、2026年6月30日現在の状況について、2026年7月14日から7月28日に実施した。

### 3. 調査の対象

当協会の正会員（84社）を対象とした。回答企業数63社、回答率75.0%。

### 4. 結果表 別紙

## 【結果の概要】

### 1. 業況判断等

#### (1) 業況判断

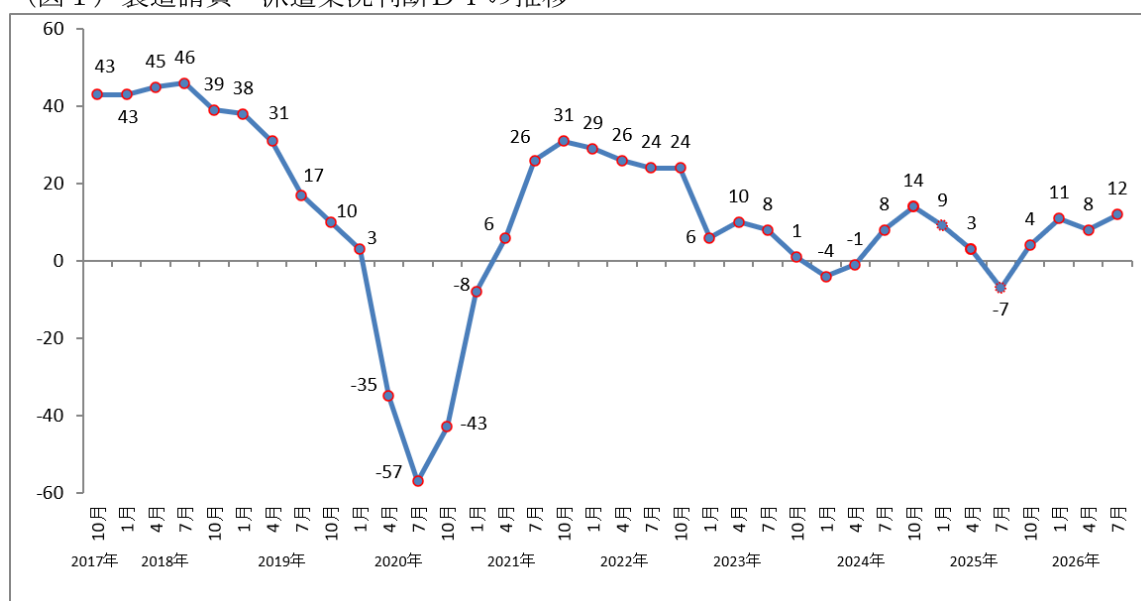
2026年7月の業況判断D I（「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス12で、2026年4月度調査（プラス8）を4ポイント上回った（図1）。業況判断D Iは、今回は上昇に転じた。

判断材料としては、生成A I向け需要が加速する半導体分野の好調や、自動車関連をはじめ幅広い業種からの人材需要が拡大している。一方で、自動車本体の生産調整等の影響が一部に残っている。人材面では深刻な採用難や定着率悪化による人手不足が響き、多くの企業で業績の伸び悩みが継続している。

#### 【最近の業況】の判断例（調査票の「業況判断の理由」欄から抜粋）

- ・自動車業界は中東情勢の動向に加え、EV市場の成長鈍化や中国市場での競争激化を背景に、生産計画の見直しや稼働調整が一部で継続。慎重な事業運営が続いている。
- ・半導体業界、電子部品業界は生成A I向け需要の拡大を背景に、先端半導体やA Iサーバー関連を中心として好調を維持。設備投資も活発化しており、高性能電子部品や周辺部材にも需要拡大が波及するなど、業界全体で成長基調が一段と鮮明に。
- ・一部半導体製造関係では、高い稼働率で推移している。継続している輸送機器関係の一部休業は、縮小傾向であったが、生産台数は減少傾向にある。
- ・A Iサーバー向けの需要が旺盛であり、半導体及び電子部品関連取引先は増産に向けた準備段階にある。
- ・取引先（自動車産業を含む幅広い業種）からオーダーを頂けている状況。
- ・人材需要は半導体関連を中心に先端技術者や技能工の採用ニーズが引き続き高水準で推移。一方で、労働市場全体の人手不足を背景とした採用難や人材獲得競争は依然として継続中。
- ・顧客需要は引継ぎ安定しているが、採用面での苦戦が改善出来ていない。
- ・特に日本人の人材不足が顕著で、オーダーに対応できていない取引先も多い。
- ・日本人労働者の確保難な状況に対して、外国人労働者の活用を行っているが、年々外国人労働者も確保が難しくなっていると同時に、外国人労働者の定着面も依然として課題になっており、最近の業況はほぼ横ばいである。
- ・外国人（技人国）の在留資格更新が不許可になる事もあり、帰国者（退職者）が出てしまっている。特定技能やB P Oに切替え提案を行うも、有効な提案になっていない。

(図1) 製造請負・派遣業況判断D I の推移



先行き（3か月後）の業況判断D Iはプラス14であり、最近の業況判断（プラス12）を2ポイント上回っている。

判断材料としては、半導体・電子部品分野では生成A Iやデータセンター需要の拡大を背景に好調を維持している一方、中東情勢に伴う原油高やナフサ不足、米関税政策などによる生産調整や不透明感がみられる。人材面では、集客難や賃金上昇（派遣単価の増額）、離職などによる深刻な人手不足が継続しており、需要があっても収益悪化や成長の抑制要因となっている状況がみられる。

#### 【先行きの業況】の判断例（調査票の「業況判断の理由」欄から抜粋）

- ・自動車業界は米国の関税政策やE V市場の成長鈍化、中国市場での競争激化などを背景に、生産計画は慎重な運営が続き、一部で稼働調整が継続、半導体業界は生成A I関連需要やデータセンター向け投資が引き続き堅調に推移し、先端半導体や製造装置を中心に好調な生産を維持、電子部品業界も半導体需要の拡大を背景に、高性能部品を中心として好調な生産を維持すると予測。
- ・一部の電気機器、半導体製造関係で増産計画があり、他業種でも一時的な増産計画がある。
- ・A I関連自体は好調なものの、中東情勢による先行き不透明感が強く、海峡封鎖が長引くと影響が出てくる可能性が高い。
- ・解決に向かうと思われたイラン情勢に再び陰りが見え始めており、状況次第では原油高やナフサ不足等の影響で更に国内経済に大きな影響が出る可能性があり、予断を許さない状況。
- ・原材料高に起因するコスト圧迫から取引先が一時的な生産調整を挟む可能性は否定できないが、中長期的な受注見通しは安定している。
- ・人材需要は半導体関連を筆頭に各分野一定数の要員が発生するが、労働市場全体の人手不足を背景とした採用における困難な状況も継続すると予測する。
- ・新規採用は低調のまま推移すると思われる。熊本地震の影響があると思うが、現時点では明確になっていない。
- ・人員不足解消に向けた取組みは動き出しているが、明確に効果が出るのはまだ先の想定。
- ・日本人・外国人ともに人材確保難な状況は依然として続いており、業況の先行きはまだまだ厳しい見込みである。
- ・人材不足から派遣単価を増額する派遣先も増えているが、人材の絶対数は増えていない。

## (2) 取引先数判断

2026年7月の取引先数判断D I（「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス24で、2026年4月度調査（プラス26）

を2ポイント下回った。

先行き（3か月後）の取引先数判断D Iは、プラス39となっている。

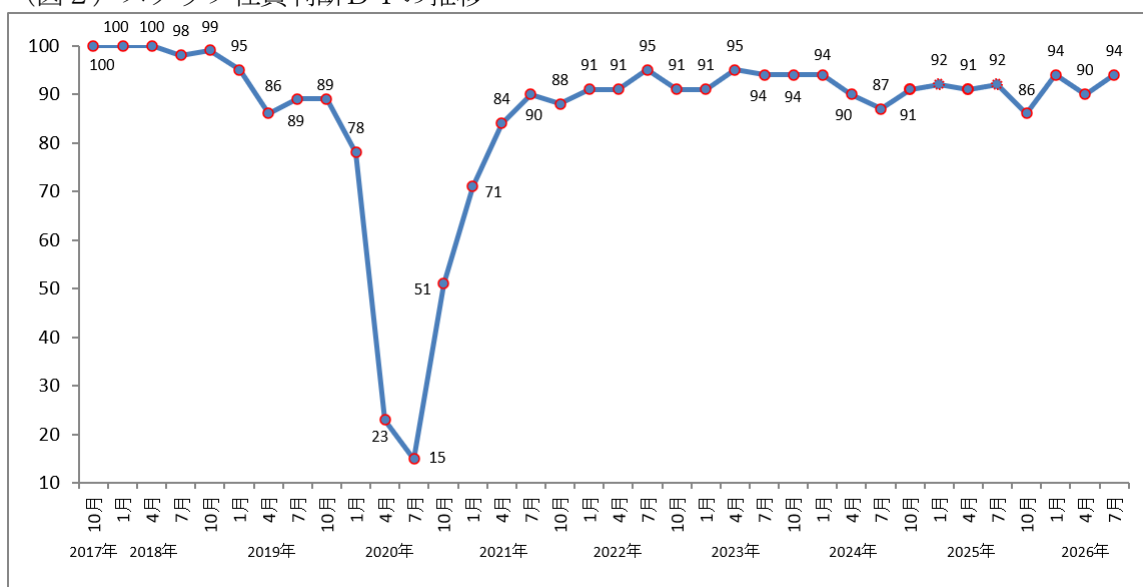
### (3) 雇用人員判断

#### ① スタッフ社員

2026年7月のスタッフ社員判断D I（「不足」と回答した企業の割合から「過剰」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス94で、2026年4月度調査（プラス90）を4ポイント上回っている。

先行き（3か月後）のスタッフ社員判断D Iはプラス95となっている。

(図2) スタッフ社員判断D Iの推移



#### ② プロパ社員

2026年7月のプロパ社員判断D I（「不足」と回答した企業の割合から「過剰」と回答した企業の割合を引いた数値）はプラス56で、2026年4月度調査（プラス48）を8ポイント上回った。

先行き（3か月後）のプロパ社員判断D Iはプラス55となっている。

## 2. 売上額・雇用人員

### (1) 売上額

回答企業63社の2026年4～6月期売上額の対前年同期比増減率は7.7%増であった。

回答企業の規模別でみると、A群（売上高10億円以上）が7.7%増、B群（売上高10億円未満）が7.7%増となっている。

会員企業の売上額の対前年同期比増減率の分布をみると、0～9%増が42.9%で最多となっており、次いで、0～9%減が22.2%、10～19%増が14.3%となっている。増減率がプラスとなった企業割合は、68.3%であった。

### (2) 雇用人員

回答企業63社の2026年6月30日現在の雇用人員数は162,750人であった。

内訳を見ると、スタッフ社員が153,256人で、雇用人員全体の94.2%を占めている。スタッフ社員の内訳は、労働者派遣により就業する社員が126,313人（スタッフ社員全体の82.4%）、請負等の現場に就業する社員が26,943人（同17.6%）となっている。

プロパ社員は9,494人、総労働者のうち外国人労働者は26,905人となっている。

以上

(別紙)

## 製造請負・派遣事業動向調査 結果表－2026年7月度調査

一般社団法人日本BPO協会

## 1. 判断項目

## (1) 業況判断

(%ポイント)

| 規模区分<br>社数       | 区分      | 2026年4月調査 |     | 2026年7月調査 |     |     |     |
|------------------|---------|-----------|-----|-----------|-----|-----|-----|
|                  |         | 最近        | 先行き | 最近        | 変化幅 | 先行き | 変化幅 |
| A群<br>28<br>(28) | 良い      | 25        | 18  | 29        | 4   | 29  | 0   |
|                  | さほど良くない | 64        | 64  | 64        | 0   | 64  | 0   |
|                  | 悪い      | 11        | 18  | 7         | -4  | 7   | 0   |
|                  | 業況判断DI  | 14        | 0   | 22        | 8   | 22  | 0   |
| B群<br>35<br>(33) | 良い      | 18        | 18  | 23        | 5   | 23  | 0   |
|                  | さほど良くない | 67        | 61  | 60        | -7  | 63  | 3   |
|                  | 悪い      | 15        | 21  | 17        | 2   | 14  | -3  |
|                  | 業況判断DI  | 3         | -3  | 6         | 3   | 9   | 3   |
| 合計<br>63<br>(61) | 良い      | 21        | 18  | 25        | 4   | 25  | 0   |
|                  | さほど良くない | 66        | 62  | 62        | -4  | 63  | 1   |
|                  | 悪い      | 13        | 20  | 13        | 0   | 11  | -2  |
|                  | 業況判断DI  | 8         | -2  | 12        | 4   | 14  | 2   |

- (注) 1. 「良い」、「さほど良くない」及び「悪い」の各数値は、回答社数に占めるそれぞれの回答割合(%)を示す。  
2. 「業況判断DI」は、「良い」(回答社数構成比)－「悪い」(回答社数構成比)。  
(以下、取引先数判断及び雇用人員判断についても同様。)  
3. 「最近」は回答時点を、「先行き」は3ヵ月後を示す。  
4. 「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。  
5. 規模区分は2026年1～3月期の売上げ額が10億円以上の企業をA群、10億円未満の企業をB群とした。  
6. 社数欄は2026年7月調査の回答企業数、カッコ内の数値は2026年4月調査の回答企業数を表す。  
7. 全ての回答割合は四捨五入を行っているため、必ずしも合計が100%にならない。

## (2) 取引先数判断

(%ポイント)

| 規模区分<br>社数       | 区分       | 2026年4月調査 |     | 2026年7月調査 |     |     |     |
|------------------|----------|-----------|-----|-----------|-----|-----|-----|
|                  |          | 最近        | 先行き | 最近        | 変化幅 | 先行き | 変化幅 |
| A群<br>28<br>(28) | 増加       | 32        | 32  | 32        | 0   | 32  | 0   |
|                  | ほぼ同じ     | 68        | 64  | 68        | 0   | 68  | 0   |
|                  | 減少       | 0         | 4   | 0         | 0   | 0   | 0   |
|                  | 取引先数判断DI | 32        | 28  | 32        | 0   | 32  | 0   |
| B群<br>35<br>(33) | 増加       | 21        | 30  | 26        | 5   | 49  | 23  |
|                  | ほぼ同じ     | 79        | 64  | 66        | -13 | 49  | -17 |
|                  | 減少       | 0         | 6   | 9         | 9   | 3   | -6  |
|                  | 取引先数判断DI | 21        | 24  | 17        | -4  | 46  | 29  |
| 合計<br>63<br>(61) | 増加       | 26        | 31  | 29        | 3   | 41  | 12  |
|                  | ほぼ同じ     | 74        | 64  | 67        | -7  | 57  | -10 |
|                  | 減少       | 0         | 5   | 5         | 5   | 2   | -3  |
|                  | 取引先数判断DI | 26        | 26  | 24        | -2  | 39  | 15  |

## (3) 雇用人員判断

## 1) スタッフ社員

(%ポイント)

| 規模区分<br>社数       | 区分         | 2026年4月調査 |     | 2026年7月調査 |     |     |     |
|------------------|------------|-----------|-----|-----------|-----|-----|-----|
|                  |            | 最近        | 先行き | 最近        | 変化幅 | 先行き | 変化幅 |
| A群<br>28<br>(28) | 不足         | 96        | 93  | 96        | 0   | 96  | 0   |
|                  | 適正         | 4         | 4   | 4         | 0   | 4   | 0   |
|                  | 過剰         | 0         | 4   | 0         | 0   | 0   | 0   |
|                  | スタッフ社員判断DI | 96        | 89  | 96        | 0   | 96  | 0   |
| B群<br>35<br>(33) | 不足         | 85        | 88  | 91        | 6   | 94  | 3   |
|                  | 適正         | 15        | 12  | 9         | -6  | 6   | -3  |
|                  | 過剰         | 0         | 0   | 0         | 0   | 0   | 0   |
|                  | スタッフ社員判断DI | 85        | 88  | 91        | 6   | 94  | 3   |
| 合計<br>63<br>(61) | 不足         | 90        | 90  | 94        | 4   | 95  | 1   |
|                  | 適正         | 10        | 8   | 6         | -4  | 5   | -1  |
|                  | 過剰         | 0         | 2   | 0         | 0   | 0   | 0   |
|                  | スタッフ社員判断DI | 90        | 88  | 94        | 4   | 95  | 1   |

## 2)プロパ社員

(%ポイント)

| 規模区分<br>社数       | 区分        | 2026年4月調査 |     | 2026年7月調査 |     |     |     |
|------------------|-----------|-----------|-----|-----------|-----|-----|-----|
|                  |           | 最近        | 先行き | 最近        | 変化幅 | 先行き | 変化幅 |
|                  |           |           |     |           |     |     |     |
| A群<br>28<br>(28) | 不足        | 75        | 61  | 68        | -7  | 68  | 0   |
|                  | 適正        | 21        | 36  | 32        | 11  | 29  | -3  |
|                  | 過剰        | 4         | 4   | 0         | -4  | 4   | 4   |
|                  | プロパ社員判断DI | 71        | 57  | 68        | -3  | 64  | -4  |
| B群<br>35<br>(33) | 不足        | 30        | 39  | 46        | 16  | 49  | 3   |
|                  | 適正        | 67        | 58  | 54        | -13 | 51  | -3  |
|                  | 過剰        | 3         | 3   | 0         | -3  | 0   | 0   |
|                  | プロパ社員判断DI | 27        | 36  | 46        | 19  | 49  | 3   |
| 合計<br>63<br>(61) | 不足        | 51        | 49  | 56        | 5   | 57  | 1   |
|                  | 適正        | 46        | 48  | 44        | -2  | 41  | -3  |
|                  | 過剰        | 3         | 3   | 0         | -3  | 2   | 2   |
|                  | プロパ社員判断DI | 48        | 46  | 56        | 8   | 55  | -1  |

## 2. 四半期項目

## (1)2026年4～6月期の売上額に関する対前年同期比増減率

| 規模区分                                   |           | A群    | B群    | 合計    |
|----------------------------------------|-----------|-------|-------|-------|
| 企業数                                    |           | 28    | 35    | 63    |
| 対前年同期比増減率                              |           | 7.7%  | 7.7%  | 7.7%  |
| (増<br>構<br>減<br>成<br>率<br>比<br>分<br>布) | 20%～      | 7.1%  | 14.3% | 11.1% |
|                                        | 10%～19%   | 14.3% | 14.3% | 14.3% |
|                                        | 0%～9%     | 60.7% | 28.6% | 42.9% |
|                                        | ▲0%～▲9%   | 17.9% | 25.7% | 22.2% |
|                                        | ▲10%～▲19% | 0.0%  | 17.1% | 9.5%  |
|                                        | ▲20%～     | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  |

## (2)雇用人員

2026年6月30日現在

| 労働者の属性              | A群          |                  | B群          |                  | 合計          |                  |
|---------------------|-------------|------------------|-------------|------------------|-------------|------------------|
|                     | 労働者数<br>(人) | 構成比<br>(%)       | 労働者数<br>(人) | 構成比<br>(%)       | 労働者数<br>(人) | 構成比<br>(%)       |
| スタッフ社員数             | 139,453     | 94.2%<br>(100%)  | 13,803      | 93.7%<br>(100%)  | 153,256     | 94.2%<br>(100%)  |
| 労働者派遣により<br>就業する社員数 | 114,465     | 77.3%<br>(82.1%) | 11,848      | 80.4%<br>(85.8%) | 126,313     | 77.6%<br>(82.4%) |
| 請負等の現場に<br>就業する社員数  | 24,988      | 16.9%<br>(17.9%) | 1,955       | 13.3%<br>(14.2%) | 26,943      | 16.6%<br>(17.6%) |
| プロパ社員数              | 8,560       | 5.8%             | 934         | 6.3%             | 9,494       | 5.8%             |
| 総労働者数               | 148,013     | 100.0%           | 14,737      | 100.0%           | 162,750     | 100.0%           |
| うち、外国人労働者数          | 24,312      | 16.4%            | 2,593       | 17.6%            | 26,905      | 16.5%            |

(注) 構成比のうち()内は、スタッフ社員数に占める労働者派遣により就業する社員数及び請負等の現場に就業する社員数の割合を表す。

以上